全国地中熱フォーラム2019　現地見学会

コース3:　一番町笹田ビル

テナントビルの空調改修で地中熱ヒートポンプを導入して11年目を迎える一番町笹田ビルのシステムについて、学会やシンポジウムなどで発表している実績データを加えて紹介します。冷暖房の熱負荷のバランスがとれたビルにおける持続的運転の実例のひとつです。

主催：　特定非営利活動法人　地中熱利用促進協会

見学会日時：　2019年11月12日(火)　　A班9：30～10：30、B班11：00～12：00

集合場所：　一番町笹田ビル　（東京都千代田区一番町4-4）【案内図参照】
東京メトロ半蔵門線　半蔵門駅　5番出口徒歩3分

参加費：　無料

募集定員：　36名（A班・B班 各18名）（先着順、定員になり次第締め切ります）
(先着順に希望の班に振り分けいたします。ご希望の班に振り分けできない場合がありますことをご了承ください)

お申込み：　全国地中熱フォーラム2019の案内ページより、見学会コース3の専用申込フォームにてお申し込みください。
http://www.geohpaj.org/archives/8118

一番町笹田ビルの地中熱設備導入については、地中熱利用促進協会Webサイトの「地中熱利用実績」に掲載されています。
http://www.geohpaj.org/wp/wp-content/uploads/achievement_101.pdf